

JJ-Link利用規約

2024年9月6日制定

第1章 総則

(目的)

第1条 一般社団法人日本卸電力取引所（以下「JEPX」といいます。）及び株式会社東京商品取引所（以下「TOCOM」といいます。）は、次条において定めるJJ-Linkについて、このJJ-Link利用規約（以下「利用規約」といいます。）に基づき、提供します。JJ-Linkは2段階で提供することを予定していますが、利用規約では第1段階である照合サービスについてのみ定めるものとし、特段の記載がない場合、JJ-Linkとは第1段階である照合サービスを表すこととします。

2 JJ-Linkの第2段階への移行にあたっては、事前にJJ-Linkの利用者に通知を行い、別途JEPX及びTOCOMとの間で契約関係を構築した利用者に対して第2段階のサービスを提供することとします。なお、第2段階に移行した場合はJJ-Linkの利用者が第2段階に関する契約関係を構築したか否かに関わらず、全てのJJ-Linkの利用者について第1段階のサービスを終了します。

3 JJ-Linkの利用者は、利用規約に従ってJJ-Linkを利用するものとします。

(定義)

第2条 利用規約における用語の定義は以下のとおりです。

(1) 「JJ-Link」とは、TOCOMのエネルギー市場の電力における建玉とJEPXの翌日取引における約定結果を照合するサービスをいいます。

(2) 「委託者」とは、JEPXの電力の取引会員であって、TOCOMのエネルギー市場において受託取引参加者への委託により電力先物取引を行う者をいいます。（TOCOMのエネルギー市場（電力）の市場取引参加者が受託取引参加者への委託により電力先物取引を行う場合を含む）

(JJ-Linkの利用者)

第3条 JJ-Linkは次の各号に掲げる者のうち、利用規約に同意した者に対して提供するものとします。

(1) 委託者

(2) 受託取引参加者

2 委託者とTOCOMの間は一切の情報の授受は、受託取引参加者を通じて行うものとします。

第2章 利用申込み等

(利用申込み)

第4条 JJ-Linkの利用を希望する者（以下「利用希望者」といいます。）は、所定の「利用申込書」に必要事項を記入し、TOCOMに提出することにより、利用の申込みを行うものとします。利用申込書を提出した時点で、利用希望者は、利用規約の内容につき承諾したものとします。なお、利用希望者が利用規約における委託者として利用を希望する場合は、受託取引参加者を通じて利用の申込みを行うものとします。

- 2 前項の規定による申込みに対して、JEPX及びTOCOMが承諾する場合には、TOCOMは当該利用希望者にJJ-Linkの利用に必要な情報を通知します。必要な情報にはJEPXから委託者に提供されるJJ-Linkの利用のための専用入札IDの情報を含みます。
- 3 利用希望者が次のいずれかに該当するとJEPX又はTOCOMが認める場合には、JEPX及びTOCOMは、第1項の申込みを承諾しないことがあり、利用希望者はあらかじめこれを了承するものとします。
 - (1) 前条第1項各号のいずれにも該当しない場合
 - (2) 第1項の利用申込書類に虚偽の事実を記載した場合
 - (3) 利用希望者がJJ-Linkの利用に係る義務を怠るおそれがある場合
 - (4) 利用希望者がJEPXの翌日取引における取引を行っておらず、行う見込みもない場合
 - (5) JEPX又はTOCOMとの間の他の契約に違反し、又は違反するおそれがある場合
 - (6) JEPX又はTOCOMの業務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
 - (7) その他JEPX及びTOCOMが利用希望者の利用を適当でないと合理的に判断した場合
- 4 提出した利用申込書の内容に変更が生じた場合には、JJ-Linkの利用者は直ちに所定の「変更届」をTOCOMに提出するものとします。

第3章 JJ-Linkの利用者の権利・義務

(使用権等)

第5条 JEPX及びTOCOMは、JJ-Linkの利用者に対し、JJ-Linkを利用できる非独占的な利用権を許諾するものとします。

- 2 JJ-Linkの利用者はJJ-Linkを利用するにあたり、JEPXの取引規程及びTOCOMの業務規程等の諸規程やJJ-Linkの利用に関してJEPX及びTOCOMが通知した文書等を順守するものとします。

(専用入札ID発行及び管理等)

第6条 JEPXは、JJ-Linkの利用者（この条においては委託者に限る。）に対し、JEPXスポット市場においてJJ-Linkの利用に係る入札を行うための専用入札IDを発行します。JJ-Linkの利用者は発

行された専用入札IDについてJEPXが定める方法で管理するものとします。

- 2 JJ-Linkの利用者は、専用入札IDの管理及び使用について責任を負うものとし、これらが第三者に使用されたことにより生じた損害について、JEPX及びTOCOMは何ら責任を負わないものとします。
- 3 JJ-Linkの利用者は、専用入札IDを、第三者に譲渡し、貸与し、使用させ、質入れその他一切の処分をしてはならないものとします。

(JJ-Linkの利用に必要な設備等の準備)

第7条 JJ-Linkの利用者は、JJ-Linkを利用するにあたり必要な設備等は、自らの負担で準備するものとします。

(禁止事項)

第8条 JJ-Linkの利用者は、次の各号に定める行為を行ってはならないものとします。

- (1) 先物取引の建玉について、JEPXの翌日取引への入札の意図がないにもかかわらずJJ-Linkの利用に係る申告を行う行為
- (2) JJ-Linkの利用権を第三者に譲渡又は貸与する行為
- (3) 他者になりすましてJJ-Linkを利用する行為
- (4) JEPX若しくはTOCOM又は第三者の権利・利益を侵害・毀損する行為又はそのおそれがある行為
- (5) 公序良俗に反する行為又はそのおそれのある行為
- (6) 利用規約に違反する行為
- (7) 前各号に定めるほか、JEPX又はTOCOMが不相当と認める行為

第4章 JJ-Linkの概要

(JJ-Linkの概要)

第9条 TOCOMは、委託者からJJ-Linkの利用に係る申告データを受託取引参加者経由で受領し、またJEPXからは当該委託者のJJ-Linkの利用分に係るJEPXの翌日取引における約定結果を受領します。TOCOMは双方から受領したデータを照合し、その結果を委託者に対し受託取引参加者経由で電子媒体で提供します。

(JJ-Linkの利用に係る申告データの提出等)

第10条 委託者及び受託取引参加者は以下の各項によりJJ-Linkの利用に係る申告を行うものとします。

- 2 委託者は、JJ-Linkの利用を希望する商品（東エリア・ベースロード電力、東エリア・日中ロード電力、西エリア・ベースロード電力又は西エリア・日中ロード電力のいずれかに限る。）、限月、数量

(枚数) 及びその他必要事項含む申告データを受託取引参加者経由でTOCOMに提出します。

- 3 受託取引参加者は、委託者からJJ-Linkの利用に係る申告データの提出を受けた場合、委託者に対し、これを受領した旨の通知を行います。また、受託取引参加者は、委託者から提出されたJJ-Linkの利用に係る申告データについて、TOCOMが指定する方法で速やかにTOCOMに提出するものとします。
- 4 TOCOMは受託取引参加者からJJ-Linkの利用に係る申告データが提出され、これを受領した場合、受託取引参加者に対し申告データを受け付けた旨の通知を行います。申告内容の不備等により受理しない場合はその旨の通知を行います。
- 5 申告データの作成にあたっては、JJ-Linkの利用者は、TOCOMが別途定める入力規則に基づくものとします。

(JJ-Linkの利用に係る申告期限)

第11条 第4条の利用申込みを完了した委託者及び受託取引参加者は、JJ-Linkの利用に係る申告について、申告対象となる先物取引の取引最終日の属する月の前月20日までにTOCOMに提出することとします。期限を過ぎた申告は受け付けないものとします。

(JJ-Linkの利用に係る照合結果)

- 第12条 TOCOMは、JJ-Linkの利用に係る申告内容とJEPXの翌日取引における約定結果との照合を行い、毎月上旬に前月分の照合結果を受託取引参加者経由で委託者に通知します。
- 2 受託取引参加者はTOCOMが提供した委託者のJJ-Linkの利用に係る申告とJEPXの翌日取引における約定結果との照合結果について委託者に通知します。

(JJ-Linkの利用に係る建玉)

第13条 JJ-Linkの利用に係る申告を行った建玉について、申告以降に反対売買を行った場合は当初想定した照合の結果が得られなくなります。

(JJ-Linkを利用する建玉に係るJEPXの翌日取引での入札)

第14条 委託者は、JJ-Linkの利用について申告を行った建玉に相当する現物取引（JEPXの翌日取引）を当月（限月に対応する受渡月）においてJEPXの翌日取引に入札します。入札の際は第4条でJEPXより提供されたJJ-Linkの利用に係る専用入札IDを利用します。この入札はJEPXにおける他の入札と同様にJEPXの取引規程に従い、市場監視や市場報告に利用されます。

(データの利用)

第15条 JEPX及びTOCOMは、JJ-Link上のデータ（取引データ、システム利用データを含みます）を適切な市場運営を確保する目的にのみ利用できるものとします。

第5章 サービスの停止等

(サービスの停止、中断、変更、終了)

第16条 JEPX又はTOCOMは、以下の各号のいずれかに該当する場合には、JJ-Linkの利用者に実務上可能な範囲で事前に通知した上で、JJ-Linkの利用の一部又は全部を停止し、又は一時的に中断することができるものとします。

- (1) TOCOMにおいて設備、機器等の保守点検が必要なとき
- (2) 火災、停電によりJJ-Linkを提供できないとき
- (3) 天災地変（地震・洪水・津波・感染症の拡大等）によりJJ-Linkを提供できないとき
- (4) 人為的災害（戦争・動乱・騒乱等）その他不測の事態によりJJ-Linkを提供できないとき
- (5) その他JEPX又はTOCOMが必要と判断したとき

2 JEPX及びTOCOMが必要と判断した場合は、変更の1か月前までにJJ-Linkの利用者に対し通知した上で、JJ-Linkの内容を変更できるものとします。

3 JEPX及びTOCOMは、JJ-Linkの提供を終了する場合、終了日の90日前までに、JJ-Linkの利用者に書面又は電磁的方法により通知します。JJ-Linkの提供を終了した場合、当該終了の時点をもって、すべてのJJ-Linkの利用者との間の利用規約は自動的に終了するものとします。

第6章 利用規約の解除等

(利用規約の解除等)

第17条 JEPX及びTOCOMは、JJ-Linkの利用者が違反行為（JJ-Linkを本来の目的のために利用しないこと又は利用規約（JJ-Link利用に関する各種のドキュメントを含みます。）、JEPXの取引規程及びTOCOMの業務規程等の諸規程に定める内容に違反する等不適切な行為を行うことをいいます。以下同じ。）を行った場合には、当該JJ-Linkの利用者に対し、当該違反行為の是正を要求するとともに、当該JJ-Linkの利用者の利用を一時的に制限するなどの対応を行うことができるものとします。合理的な期間内に当該違反行為の是正が行われない場合は、JEPX及びTOCOMは、当該JJ-Linkの利用者の利用を解除することができます。

2 JJ-Linkの利用者は、JJ-Linkの利用を終了する場合は、TOCOMにその旨の連絡を行うこととします。

第7章 利用料

(利用料等)

第18条 JJ-Linkの利用料は無料とします。

第8章 雑則

(個人情報の取扱い)

第19条 TOCOMは、JJ-Linkの利用申込みの際に提供された氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報について、以下の目的で使用します。

- (1) JJ-Linkの利用の申込みの確認及びサービスの提供
- (2) JJ-Linkに関連した情報の案内又は調査

2 TOCOMは、JJ-Linkの利用申込みを行った者から受け取った個人情報について、「個人情報の取扱いについて」

(<https://www.jpx.co.jp/corporate/governance/security/personal-information/index.html>) 及び「プライバシーポリシー」

(<https://www.jpx.co.jp/corporate/governance/security/privacy-policy/>) にしたがって取り扱い、利用目的の範囲を超えて使用したり、法令に基づく場合などを除いて、本人の同意を得ることなく第三者（この項においてはサービスを共同で提供するJEPXを含みます）に開示、提供しません。

3 JJ-Linkの利用申込みを行った者は、TOCOMの「個人情報の取扱い」及び「プライバシーポリシー」に同意したものとみなします。

(秘密事項)

第20条 JEPX及びTOCOMは、JJ-Linkの提供に際し知り得たJJ-Link利用者の業務上の秘密を、JJ-Linkの運営及び業務の遂行以外の目的で利用せず、第三者（JEPX、TOCOM及びその関係会社並びにそれらの役職員並びにJJ-Linkのシステムの維持・保守業務、運用業務、運用サポート業務その他JJ-Linkの提供に関する業務の委託先の業務従事者に対して、当該目的のために必要な範囲で開示する場合で、かつ、当該第三者において秘密保持義務違反があった場合にはTOCOMによる義務の違反としてJJ-Linkの利用者に対して直接責任を負うこととされる場合を除きます。）に漏らすことはしません。ただし、次の各号のいずれかに該当するとJEPX又はTOCOMが判断した場合には、この限りではありません。

- (1) 法律により、開示義務が課せられた場合
- (2) 利用規約に違反する行為を防止するために、JEPX又はTOCOMが必要であると判断した場合

- (3) JEPX、TOCOM又は他のJJ-Linkの利用者の重要な権利又は財産の保護のためにJEPX又はTOCOMが必要不可欠であると判断した場合
- (4) その他JEPX又はTOCOMがJJ-Linkの提供のために必要不可欠であると判断した場合

(反社会的勢力との関係排除)

第21条 利用規約において、反社会的勢力とは、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。

- (1) 暴力団
- (2) 暴力団員
- (3) 暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する個人又は法人その他の団体（その役員（相談役、顧問その他いかなる名称であるかを問わない。以下同じ。）、使用人その他の構成員を含む。以下同じ。）
- (4) 総会屋
- (5) 社会運動、人権運動、政治運動などを標榜して、市民又は企業に対して不当要求を行った個人又は法人その他の団体
- (6) 社会の秩序、市民の安全などを害する行為を行う個人又は法人その他の団体
- (7) 前各号に掲げるものと社会的に非難される関係を有していると認められる者

2 JJ-Linkの利用者について、次の各号に掲げる者が反社会的勢力である場合、JJ-Linkの利用は認められません。なお、利用希望者がJJ-Linkの利用申込みを行った場合、これに該当しないことを確認したうえで本条に定める内容に同意したものとみなします。

- (1) 自ら又はその株主（経営に事実上参加していると認められる者に限ります。）、役員及び使用人
- (2) 相手方との取引に係る自らの代理若しくは媒介をする者その他の関係者である個人又は法人その他の団体

3 JJ-Linkの利用者は、JEPX又はTOCOMが前項に関する調査を行う場合にはこれに協力するものとします。

(免責事項)

第22条 JEPX及びTOCOMは、JEPX及びTOCOMによる故意又は重過失の介在しないJJ-Linkに関連するサーバ、ネットワーク機器、回線等の故障、停止、停電、天災、保守作業、業務の状況その他の理由によりJJ-Linkに不具合等が発生し、JJ-Linkの利用者がJJ-Linkを利用できなかった場合であっても、これにより発生したいかなる費用又は損害等について一切の責任を負わないものとします。

2 JJ-Linkで提供される情報の正確性等については、人為的、機械的その他何らかの理由により不具合が生ずる可能性があり、JJ-Linkの利用者は、これを了承した上でJJ-Linkを利用するものとします。

3 JEPX及びTOCOMは、JEPX及びTOCOMによる故意又は重過失が介在した場合を除き、JJ-

Linkの利用者がJJ-Linkを利用したことにより発生したいかなる費用又は損害等について一切の責任を負わないものとします。

- 4 第16条第1項ないし第3項の規程により、JEPX及びTOCOMがJJ-Linkの利用の一部又は全部を停止し、一時的に中断し、内容を変更し、又は提供を終了する場合、これによりJJ-Linkの利用者に費用又は損害等が発生した場合であっても、JEPX及びTOCOMは、一切の責任を負わないものとします。

(準拠法、合意管轄)

第23条 利用規約は、日本法に準拠するものとし、日本法に従って解釈されるものとします。また、JJ-Linkの利用者とJEPXまたはTOCOMとの間にJJ-Linkの利用について生じた一切の紛争については、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(利用規約の改定)

第24条 JEPX及びTOCOMは、利用規約を改定する場合、改定日の1か月前までに、JJ-Link利用者に書面又は電磁的方法により通知します。ただし、軽微な改定については予告なく改定する場合があります。その場合には事後的に改定内容をJJ-Link利用者に書面又は電磁的方法により通知します。

(協議事項)

第25条 JJ-Linkの運営・利用に関して利用規約が定めていない事項又は疑義が生じた場合は、当事者は信義誠実の原則に従い協議するものとします。

年 月 日

一般社団法人日本卸電力取引所
株式会社東京商品取引所 御中

JJ-Link（照合サービス）利用申込書

当社は、JJ-Link（照合サービス）利用規約の内容を確認し、これに同意したうえで、JJ-Link（照合サービス）を利用したく申し込みます。

会社名 : _____

役職 : _____

代表者名 : _____ 印

本サービスに関する連絡先

会社名 : _____

責任者 : _____

担当者 : 部署/ _____ 氏名/ _____

TEL / _____ e-Mail/ _____

以上

【本申込書の送付先】

株式会社東京商品取引所 総合業務室 市場企画担当（宛）

E-mail: tocom_mp@jpx.co.jp